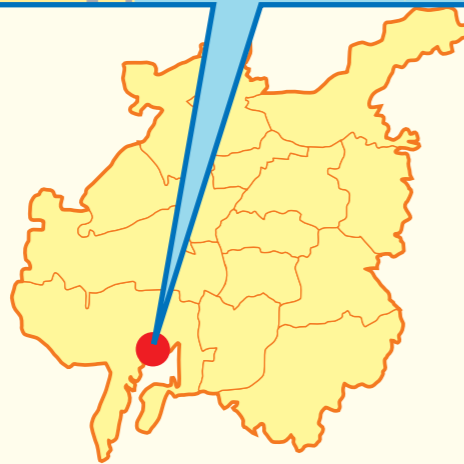


案内図

第二処分場

〒455-0844 名古屋市港区潮凧町 67 番地
TEL 052-381-3127 FAX 052-381-3128



名古屋市愛岐処分場

〒507-0044 岐阜県多治見市諏訪町川西 75 番地
TEL 0572-23-1201 FAX 0572-23-1664

名古屋市環境局施設部施設課

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 1 号
TEL 052-972-2372 FAX 052-972-4131

第二処分場

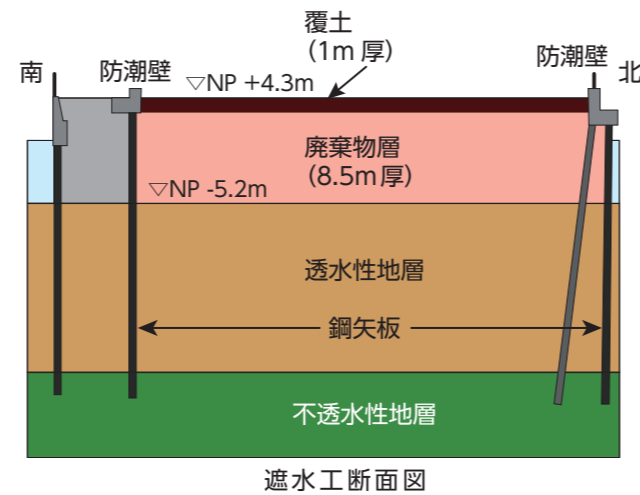
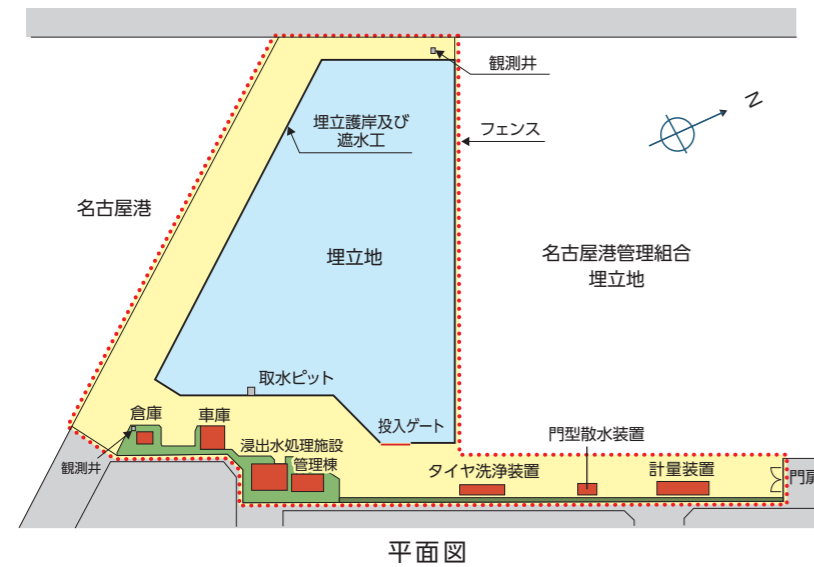


名古屋市環境局

施設概要

名称 名古屋市第二処分場
所在地 名古屋市港区潮風町 67 番地
敷地面積 21,200m²
埋立面積 11,300m²
埋立容積 96,000m³ (覆土を除く)

埋立期間 平成 27 年度から 15 年間
埋立物 焼却残さ等
主な施設 管理施設、浸出水処理施設、処理水送水管、
 タイヤ洗浄装置、門型散水装置、計量装置
建設費 約 59 億円



NP：名古屋港基準面

環境対策

大気質関係

埋立処分する廃棄物の場外への飛散を防止するために、散水装置、フェンス、コンクリート護岸、タイヤ洗浄装置を設置し、陸地化後は覆土代替材を用いた薄層被覆を行います。

水質関係

埋立地は、遮水構造とし、浸出水は処理を行い下水道へ放流します。

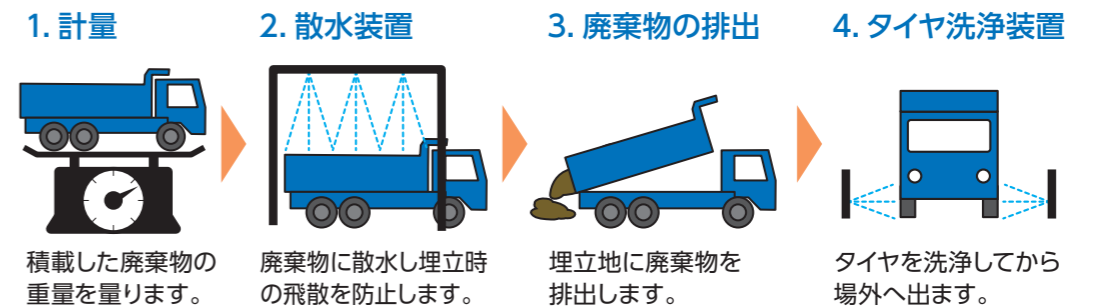
騒音関係

作業する重機は低騒音・低振動型を採用するとともに、埋立地をコンクリート護岸で囲い防音対策を施します。

悪臭関係

陸地化後は埋立処分した廃棄物に覆土代替材を用いた薄層被覆を行い、必要に応じて消臭剤を噴霧します。

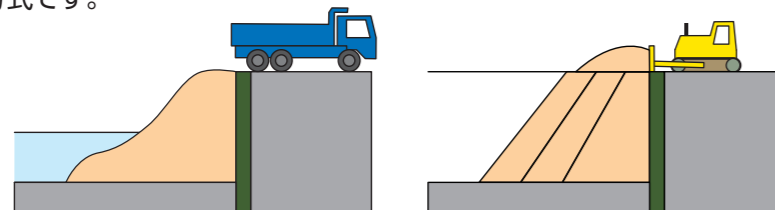
搬入の流れ



埋立の特徴

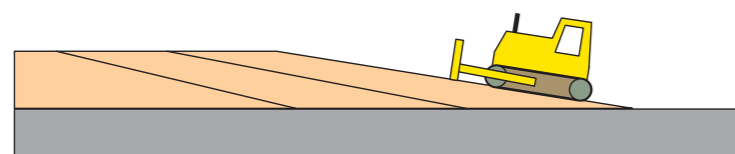
埋立方式 (片押し工法)

護岸から廃棄物を埋め立てながら沖側に進み、順次陸地化していく方式です。

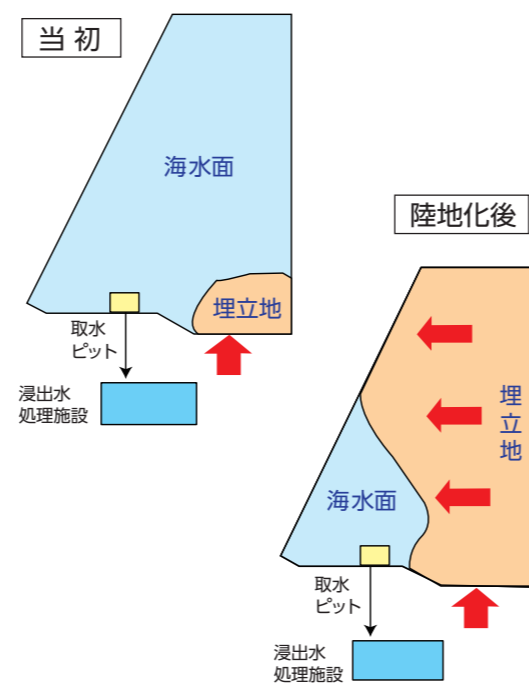


陸地化 (海面がなくなった状態) 後

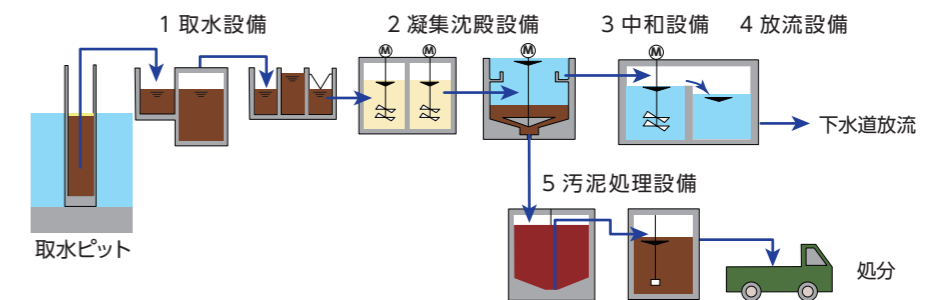
廃棄物をブルドーザなどで緩い傾斜層に積み上げて薄層に締め固め、覆土代替材による薄層被覆を施します。



埋立の状況



浸出水処理施設



1. 取水設備……埋立地内の取水ピットより浸出水を施設に送ります。
2. 凝集沈殿設備…薬剤により水中の浮遊物等を汚泥として除去します。
3. 中和設備……下水道放流に適した水質に調整します。
4. 放流設備……下水道までポンプで送水します。
5. 汚泥処理設備…凝集沈殿設備で除去した汚泥を、濃縮、貯留、処分します。

処理能力	160m ³ /日	
処理水質	pH	5～9
	SS*	60mg/l以下
	ヒ素	0.1mg/l以下

※SS：浮遊物質量